

2018年 マザーズカップ 東京都10ブロック大会要項

日 程 平成30年10月13日(予備日設定なし)

会 場 国分寺市戸倉グラウンド

- 大会方式
1. 平成29年度マザーズカップの成績順位に基づき別紙のとおり組み合わせを決め一次リーグ、及び決勝トーナメント戦を行う。
 2. 上位を中央大会へ推薦する。ただし、推薦に値しないとブロック役員会で判断した場合はその他のチームから推薦する場合がある。(推薦数は中央からの要望により確定)
 3. 同点の場合は、3人によるPK戦にて勝者を決定する。

- 参加資格
1. 出場チームは10ブロックに母体となる少年サッカーチームが所属していること。出場選手は「少年サッカーチームに子供が在籍している」か、「過去に在籍していた母親」であること。過去になでしこリーグ等に所属した選手及び現在女子選手として日本サッカー協会に登録している選手は出場できない。

- 競技規則
1. 下記2項から8項以外は、日本サッカー協会「2017/2018競技規則」による。
 2. 8人制による競技とする。
 - ・前半の試合開始時に両チームとも8人いなければ試合は開始されない。
 - ・試合の進行中に、一方または両方のチームがフィールド上に8人いない場合でも試合は続行されるが、6人未満の場合は試合不成立となる。
 - ・退場を命じられた場合は交替要因の中からすぐに補充できる。本大会で退場を命じられた場合、次の1試合に出場できない。警告回数が2に達した場合も同処置とする。
 3. 試合時間は、原則12-3-12分とするが大会の消化状況その他の事情により短縮する場合がある。尚、給水タイムの採否に関しては本部の判断とする。
 4. ピッチの大きさは、縦60m×横40mを基本とする。できる限りこの大きさにすることが望ましいが、やむをえない場合は各会場の責任者に一任する。ゴールは少年用を使用する。
 5. 試合球は4号ボール(各チームより抛出、空気圧0.8)使用。スパイクは固定式に限る。
 6. 交替は、交替ゾーンを使用し、主審に通知することなく交替できる。但し、ゴールキーパーの交替はアウトオブプレー中に主審の許可を得て行う。
 7. ベンチには監督1、コーチ2の3名とその試合のエントリーした選手だけが入る。交替要員はユニフォーム姿のままベンチに座らないこと。

- 審 判
1. 主審1名、補助審1名の2人制でおこなう。
 2. 帯同審判員制度にて行う。

- 注意事項
1. 悪天候による中止等は、当日の第1試合開始2時間30分前までに決定する。(ただし、現地集合後の順延決定もあり得る)
 2. 会場準備は、会場責任チームが中心となり、第1試合、第2試合のチームから各2名以上の協力により行う。遅くとも第1試合開始1時間30分前には集合すること。
 3. 本年度より参加チームによる代表者ミーティングは行わない。
 4. 本年度よりユニフォーム正副の本部チェックは行わない。ただし両チームメンバーチェック前に相談し、わかりやすい別色のユニフォームを着用すること。(代表者会議時に決めておくことを推奨する)
 5. メンバー表は各試合開始30分前までに1枚を本部に提出する事。(連続で試合を消化する場合は速やかに提出)
 6. メンバーチェックは、メンバー表に記載されている選手について各試合開始10分前、本部に集合して行う。第1試合については試合開始15分前よりおこなう。
 7. 第1試合のチームには、試合開始25分前から20分前まで5分間ピッチの使用を認める。
 8. ユニフォームは色の異なる正副2着(正副で番号が揃っているもの)を用意すること。また、胸番は必ず付いていること。ただしない場合はピブスを用意すること。
 9. 各会場の注意事項をしっかりと把握すること。応援は本部にて決められた場所にて行うこと。特に駐車制限台数、スペースを守り(路上駐車厳禁)、必ず各クラブ作成の「駐車票」を掲示すること。
 - 10 片付けは、最終試合の2チームが本部の指示に従い行うこと。